

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑)
都市計画に係る住民説明会の主な意見と回答
【姫路市】

■ 灘市民センター 大ホール

日時	対象地区	参加人数
令和5年12月1日(金) 19:00～19:50	糸引	69名
令和5年12月2日(土) 10:00～11:20	白浜	82名
令和5年12月4日(月) 19:00～20:45	八木	163名
令和5年12月7日(木) 19:00～20:50	的形	84名
令和5年12月11日(月) 19:00～20:15	大塩	47名
令和5年12月16日(土) 10:00～10:45	東部臨海全体	19名

■ 飾磨市民センター 大ホール

令和5年12月3日(日) 14:00～14:40	英賀保	11名
令和5年12月5日(火) 19:00～20:15	津田	82名
令和5年12月6日(水) 19:00～20:20	飾磨橋西	74名
令和5年12月10日(日) 10:00～11:05	飾磨区全体	32名
令和5年12月13日(水) 19:00～20:10	飾磨橋東	165名
令和5年12月18日(月) 19:00～19:50	妻鹿	81名

■ 広畑市民センター 大ホール

令和5年12月8日(金) 19:00～19:45	広畑	31名
令和5年12月9日(土) 10:00～10:50	広畑・大津区全体	41名
令和5年12月12日(火) 19:00～20:15	広畑第二	46名

■ 東市民センター 大ホール

令和5年12月14日(木) 19:00～19:40	四郷	10名
令和5年12月15日(金) 19:00～19:50	別所	68名
令和5年12月17日(日) 10:00～11:25	東部全体	31名

■ 姫路市役所

令和5年12月21日(木) 19:00～20:25	市全体	85名
---------------------------	-----	-----

【特記事項】

- ※1 播磨臨海地域道路に直接関係がないと思われる意見及び資料の問い合わせ等に関する内容は割愛しています。
- ※2 同様の主旨の意見はまとめています。
- ※3 ジャンクションやインターチェンジの名称は全て仮称です。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主な意見		回答
意見の趣旨	人口も自動車利用者等も減少する中で本道路を整備する必要があるのか。	<p>本道路の必要性については、人口減少も踏まえて検討しています。兵庫県的人口は2015年時点の553万人に対し、2050年時点で423万人と約76%に減少すると予測されています。交通量は人口のみに比例しませんが、仮に人口と同様に交通量が減少した場合でも、国道2号バイパスの交通容量は不足しており、本道路の必要性は変わらないと考えています。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・30年先の交通量を踏まえて必要性を検討しているのか。 ・少子高齢化や社会的な課題が多い中で本道路の投資効果が薄れて、計画が白紙になるということはないのか。 ・人口減少に伴い、2050年には交通量も減少すると思うが、交通量が増加すると考えているのか。早期整備する必要があるのではないか。 ・人口減少やドローン等の活用により交通量が減少していく中で、本道路を整備する必要があるのか。 	
主な意見	自動運転を踏まえて必要性を検討しているのか。	自動運転は考慮していません。
主な意見	本道路が整備されると渋滞や事故がなくなるのか。	<p>本道路の整備により国道2号バイパスの交通量は減少すると予測しており、交通量の減少に伴い渋滞に起因する交通事故も削減できると考えています。</p>

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	4つのルート帯からどのように内陸・加古川ルートを選定したのか。	<p>計画段階評価では4つのルート帯が比較検討されており、内陸加古川ルートと内陸明石ルートを検討した結果、加古川ルートは住宅等への影響が少なく、明石西IC付近で発生している渋滞も回避できることから選定されています。次に、内陸ルートと沿岸ルートを検討した結果、内陸ルートは臨海部や国道2号バイパスからの距離が近いことからアクセスに優れ、国道2号バイパスからの交通転換が期待できます。また、両ルートとも災害時の活用が期待できますが、内陸ルートは住居の近くを通り活用効果がより高いことから内陸ルートが選定されています。</p> <p>なお、4つのルート帯のうち、「製造業の活性化、投資促進」「観光周遊の促進」「交通事故の削減」「災害に強いまちづくり」の4つの政策目標の達成について、最も効果が期待できるのが内陸・加古川ルートです。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・沿岸ルートに変更するべきではないか。 ・沿岸のルートでは地震や津波が発生すると危険ではないか。 ・第二神明道路の明石西ICかその東側から分岐し、平岡播磨ICへ真っ直ぐにつなぐのが最短である。 ・明石ルートの方が二見や播磨町の人工島からのアクセスが良いと思う。なぜ、加古川のルートを選定し、稲美町を通過するのか。 	
意見の趣旨	計画段階評価ではどのように住民意見を聴取したのか。	<p>平成29年度と令和元年度にアンケート、ヒアリング、オープンハウスを実施し、「政策目標の妥当性」、「ルート帯を検討するにあたり重視すべき事項」などについて、意見聴取されています。アンケートの対象者は、国道2号周辺地域の住民を無作為抽出する方法等により選ばれています。また、オープンハウスはショッピングモール等にコーナーを設けて実施されています。</p> <p>なお、アンケート等の結果については、国土交通省のホームページで公表されています。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・計画段階評価のアンケートやヒアリングは、どのように行ったのか。 ・ルートに関係する地区でアンケートやヒアリングを行っているのか。 ・私たちはアンケートに回答していない。住民の意見はどのように反映されたのか。 	<p>○平成29年度結果 https://www.kkr.ml.it.go.jp/himeji/torikumi/road/project/harimarinakai/pdf/en22_siryoy1.pdf</p> <p>○令和元年度結果 https://www.kkr.ml.it.go.jp/road/other/social_capital/ok0bp10000006&att=shiryoy1.pdf</p>

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	「当面、都市計画・環境影響評価を進める区間」に含まれていない、明石西JCT以東及び広畑IC以西の計画はどのようなになっているのか。	明石西JCT以東及び広畑IC以西は、「当面、都市計画・環境影響評価を進める区間」には含まれていませんが、本道路の全体計画50km区間には含まれており、今後検討される予定です。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・明石西JCTから神戸西バイパスの(仮称)石ヶ谷JCT間の区間をどのように対応するのか。 ・計画が広畑ICで止まっているが、(夢前川を北上し)姫路バイパスと接続しないと中地及び姫路南ランプの渋滞解消に寄与しない。 ・端末が広畑ICで問題(交通課題)は無いのか。 ・広畑IC以西の計画はあるのか。更に西側にもICができるのか。 ・広畑ICが端末となっているが、太子町の姫路西バイパスに接続させれば、姫路市を環状する道路となる。 ・広畑IC～太子龍野バイパスまでのルート決定時期は。 ・32km区間完成後に50km区間に着手するのか。 	
意見の趣旨	ルート・構造は決定しているのか。変更は可能か。	今回の説明会で提示させていただいた計画は素案であり、決定していません。ただし、現在の案は県と沿線市町が「できるだけ地域への影響が少ないルートになっているか」という観点で確認し、道路としての安全性を確保した上で、地域への影響が少ない計画となっていると判断しており、現案が最適であると考えています。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の意見を反映し、計画を変更することはあり得るのか。 ・この計画は決定か。土地の所有者が反対した場合はどうなるのか。 ・地域の強い要望があれば、IC配置の変更は可能か。 ・反対によってルート変更はあり得るのか。 ・このルートであれば木場地区は断固反対である。ルートは変更可能か。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	現地調査や環境影響評価の結果、ルートを変更することもあるのか。	現地調査や環境影響評価によりルートを大きく変更することはないと考えています。
意 見 の 趣 旨	播但道接続部(大塩IC～白浜北IC付近)のルートは変更するべきではないか。	
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・本ルートは、騒音、排気ガス、日照、コミュニティ分断等、害ばかりである。山の上を通ればもっと立ち退き件数が少ないルートになる。 ・「姫路南JCTを南側に設置すると迂回感がある」との説明は詭弁である。 ・迂回感という説明があったが、自動車では1分程度しか変わらない。 ・この計画はできるだけ住宅を避けてルートが設定されているが、木場地区だけが住宅を通っており、他の地区と比べて影響が大きい。高坪山を南に下るルートに変更は可能か。 ・大塩ICから白浜北IC間を直線で繋ぎ、播但連絡道路と接続した方が最短であり、工事費も抑えられるのではないか。 ・なぜ、大塩ICから北へ向かうルートなのか。 ・過去に地元から国土交通大臣に地元提案ルートを要望しているが、全く異なる。要望を把握した上で、このルートになったのか。 ・木場地区は高架で素通りされるだけでデメリットしか無い。現ルートより南側の(小赤壁付近を通る)ルートなら木場の住民も反対しないだろう。 	<p>ルート検討においては、「播磨臨海地域道路の効果を最大にすること」と、「地域への影響を極力小さくすること」の2つの観点から検討しています。</p> <p>「効果を最大にすること」については、臨海部から南北道路(一般道)を通り、国道2号バイパスや播但連絡道路に向かう利用者が、迂回感がなく播磨臨海地域道路を利用できるルートが必要と考えています。次に、「沿線の皆様への影響を極力小さくすること」という観点から住宅への影響が最小限となるよう検討しており、総合的に判断し、現ルートが最適と判断しています。</p>

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	他地区の住民がルートに反対したため、本日示されたルートになったのか。	全ての地区で同じタイミングで計画を提示しており、反対意見を踏まえて作成したものではありません。
主 な 意 見	浜手緑地内を通る他区間は工場側にルートが計画されている。一方、野田川から船場川の区間は住宅側にルートが計画されている。工場側にルートを変更すべきではないか。	走行安全性を考慮しており、ルートを南側(工場側)にすると道路のS字が急となるため、現ルートとしています。
意 見 の 趣 旨	地区が分断されることは非常に深刻な問題である。	
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・木場地区は少子化で人口が減ってきており、地区が分断されることは非常に深刻な問題である。 ・木場地区には県の無形文化財に指定されている灘のけんか祭りがあり、木場は屋台の原型を作った歴史ある町である。 ・地域を分断して祭りが消滅すれば、それは「持続できるまちづくり」と言えるのか。灘のけんか祭りの文化的価値を踏まえているのか。 ・地区が分断されコミュニティがなくなり祭りができなくなることについてどう考えているのか。この案では木場の発展はない。 	<p>祭りやコミュニティをなくすつもりはありません。地域分断や祭りの存続における課題について、市は引き続き地域の皆様の意見を丁寧に聞き、課題解決に向けて検討していきます。</p>

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	播但道接続部(大塩IC～白浜北IC付近)は曲線半径が小さく、安全面は大丈夫か。	曲線半径は設計速度80km/hで道路構造令に基づき設計しています。
意 見 の 趣 旨	インターチェンジの設置位置はどのように決定したのか。	国道2号バイパスや国道250号等からの交通転換を図ることや、ルートが通る沿線住民の利便性向上を図る観点から設置位置を決定しています。設置位置は明姫幹線や飾磨バイパスに接続する箇所や、国道2号バイパスのランプや東播磨港や姫路港に通じる主要な南北幹線道路に接続する箇所としています。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・白浜北ICと白浜ICの距離が近いが、1つのICでよいのではないか。 ・なぜ、国道2号姫路バイパスの姫路南ランプに対応するICが無いのか。 ・アクセス道路を整備し、飾磨の南側にもICを設置してほしい。 ・ICが多すぎるのではないか。 	
意 見 の 趣 旨	インターチェンジの構造はどのように決定したのか。	インターチェンジの構造は地域への影響を考慮して決定しています。工場、事業所、住宅が密集している箇所については、地域への影響が極力小さくなるようハーフICで計画しています。さらに、ハーフIC間をつなぐ道路を確認し、東西のどちらにも利用ができるよう配慮をしております。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・IC形状はどのように決定したのか。 ・白浜北ICと白浜ICの距離が近いが、1つにまとめられないのか。 ・ハーフICでは、その間の一般道路が混雑する。全てフルICで計画するべきではないか。 ・なぜ、ハーフICが多いのか。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	大型車の利用は工業団地に集中しているため、飾磨西ICを南側に設置すれば、民家等への影響が軽減できるのではないか。	当区間のルートは地域への影響をできるだけ軽減するため、浜手緑地や今在家排水路の公共空間を活用しながら設置位置を検討しており、変更は難しいと考えています。
主 な 意 見	国道2号バイパスに明石西ICがあるにもかかわらず、なぜ、北側に稲美ICを設置するのか。	明石西IC付近は渋滞が著しく、その付近に本道路を接続させると更に渋滞を助長することになります。そのため、稲美ICを経由し、西方向については、明石西ICの西側の加古川JCTで国道2号バイパスと、東方向については、明石西JCTで第二神明道路と接続する計画としています。
主 な 意 見	休憩所等の施設(SA・PA)はできるのか。	休憩所等の施設(SA・PA)は計画していません。
意 見 の 趣 旨	都市計画決定までのスケジュールは。	現時点でスケジュールは未定です。令和6年度にアクセス道路等の説明会を予定しており、その後、環境影響評価の説明会を行います。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画決定時期は。 ・都市計画決定まで最低でも3年かかると聞いたが、住民は3年間ずっと都市計画決定されるかどうか苦しみながら待たないといけないのか。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	説明会の対象範囲は。また、どのように説明会の開催を周知したのか。	説明会の対象範囲は本道路が通過する沿線連合自治会単位としています。周知については、対象となる沿線連合自治会の全戸(16万戸)に周知資料を配布しています。また、企業への周知については、商工会議所等に協力をいただき、会報紙やホームページへの掲載、メール送付など可能な限り対応しています。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・所有する土地が区域に含まれているが、なぜ、個別説明に来ないのか。 ・なぜ、本自治会を対象に説明会を開催しているのか。 	
意見の趣旨	今後、どのように住民意見を聴くのか。	現在は都市計画案を作成するため、皆様からご意見を伺っている段階であり、公聴会等でもご意見を伺い都市計画案を作成します。その後は、都市計画案を縦覧し、意見書という形でご意見を伺います。また、アクセス道路等の説明会を令和6年度のできる限り早い時期に開催する予定です。今後、広報紙やホームページ等で案内させていただきます。 なお、公聴会の開催時期はアクセス道路等の説明会後に予定しており、開催時期は未定となります。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・住民意見を伺うというのであれば、説明会とは別に「住民意見を聴く会」を設けてもらいたい。 ・配布資料には「皆様の意見を伺い計画を作成する」とあるが、「意見を伺う」とは本日の説明会で意見を伺うという事か。 ・地区にとって大きな問題にも関わらず説明会が1時間半では、すべての意見が聞かれているか疑問である。 ・まだ多くの意見があるが、別途説明会は開催されるのか。 ・次回の説明会はいつ開催されるのか。 ・公聴会はいつ開催されるのか。 ・次回以降は自治会周辺の施設で説明会を実施していただきたい。 ・説明会に若者が参加できるように工夫していただきたい。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	<p>詳細な図面等の資料は提供いただけないのか。また、説明資料や議事録は公表されるのか。</p>	<p>アクセス道路等の説明会ではより詳細な図面を提示できればと考えています。また、説明資料や主な意見と回答をすべての説明会が終了した後に、ホームページで公表する事としています。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の説明会ではもっと詳細な資料が提供されると思っていた。 ・説明会での説明資料はホームページ等で公表されるのか。 ・議事録は参加者全員に提供いただけるのか。 	<p>○兵庫県都市計画課ホームページ https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks21/assess_harimarinkai.html</p>
主な意見	<p>ルート手交から1年間何をしていたのか。素案作成までに住民意見を聴くことができたのではないか。</p>	<p>ルート手交からは道路管理者や警察等の関係機関と協議を行うなど検討を進めていました。住民の皆様には提示できる素案が作成できましたので、今回ご意見を伺うため説明会を開催しています。</p>
主な意見	<p>次回の説明会までにルートの変更等を検討してほしいが、検討の際には地元の見解をしっかりと聞いていただきたい。</p>	<p>意見の伺い方は姫路市と検討します。また、安全性や経済性などの総合的な観点でルートの検討結果を整理し、説明させていただく場を設けます。</p>

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	兵庫県の都市計画審議会はいつか。また、大的中学校から(都)海岸線にかけては姫路市域と高砂市域の両市域を通過するが、両市が別々に都市計画審議会で審議するのか。	県の都市計画審議会は都市計画決定する直前に開催します。ご指摘の区間については、両市の都市計画審議会と同様の説明をした上で、中播都市計画区域で都市計画決定する事で、今後県と両市で調整します。
主 な 意 見	国道2号バイパスの交通量は減少するのか。	本道路の整備により、国道2号バイパスの交通量は減少すると予測しています。
主 な 意 見	交通量の予測の年次はいつか。また、本道路は有料道路として予測しているのか。	交通量の予測年次は2040年度で、有料道路として予測しています。
主 な 意 見	有料道路でも利用されるというのは、何に基づくのか。アンケートでも取ったのか。	交通量は交通量推計により料金を時間価値に換算し、利用者が所要時間の短い方を選択することとして予測しています。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	飾磨地区には飾磨ICと飾磨西ICの間に2車線の臨港道路があり、国道250号を含めるとトリプルルートとなる。また、広畑から網干方面までの臨港道路も整備が進められているが、交通量予測の考え方を教えてほしい。	交通量予測は既にある臨港道路だけでなく、現在整備中の広畑地区の臨港道路も含めて予測しています。
意 見 の 趣 旨	本道路は有料道路か。	有料道路か無料道路かは未定です。有料道路となっても問題が無い構造で計画しています。
主 な 意 見	・有料道路であれば料金収入により工事進捗が早いと聞いたが、本道路は有料道路を想定しているのか。	
意 見 の 趣 旨	有料道路では利用されず、整備効果がないのではないか。	有料道路でも効果があると考えています。なお、交通量は本道路を有料道路として予測しており、国道2号バイパスの交通量は減少すると予測しています。また、臨海部にある多数の企業は、国道2号バイパス等を利用するために南北道路(一般道)を経由していますが、本道路の整備により、臨海部から南北道路(一般道)を経由せず、直接本道路が利用されれば、混雑している南北道路等(一般道)の渋滞も緩和すると考えています。
主 な 意 見	・既設の道路が渋滞するから新たに道路をつくるのに、有料道路では効果がないのではないか。 ・有料道路であれば、利用されるのか。 ・有料道路の場合、物流車両に一部区間が利用されず、新たに一般道で渋滞が発生するのではないか。	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	本道路が有料道路で国道2号バイパスが無料道路であれば、本道路は利用されないのではないか。両方無料道路か両方有料道路に合わせるべきではないか。	ご意見として賜りました。
主 な 意 見	料金があまりにも高いと利用されない。住民が利用しやすい料金や通勤割引等も検討すべきではないか。	ご意見として賜りました。
主 な 意 見	環境影響評価の説明会は、どこでどのように開催するのか。	現時点で環境影響評価の説明会の開催場所等については未定です。
主 な 意 見	配慮書は閲覧可能か。	<p>配慮書及び方法書は公表済です。</p> <p>○計画段階環境配慮書 https://www.kkr.mlit.go.jp/himeji/torikumi/road/project/harimarinkai/dankaihyouka.html</p> <p>○環境影響評価方法書 https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks21/assess_harimarinkai.html</p>

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	環境への影響について説明していただきたい。	環境への影響については、環境影響評価手続の中で調査・予測・評価を行います。今後、説明会を開催し、調査・予測・評価の結果と影響が生じる場合の環境保全措置(遮音壁・貴重種の移植等)について説明させていただきます。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・公害、振動についてはどのように考えているのか。 ・浜手緑地は住宅と工場の緩衝帯である。環境に影響しないのか。 ・本道路は大型車の混入率が高いと考えられるが、大型車の増加と浜手緑地の減少により環境が悪化するのではないか。 	
主な意見	本道路の整備により飾磨西IC付近の生活道路の大型車が増加することが懸念される。環境影響評価は生活道路の交通量がどの程度増加するかも含めて検討するのか。	ICに接続する道路の交通量等については、アクセス道路等の説明会で説明します。
主な意見	本道路が整備されると海上コンテナ車の通行が増加し、振動等が心配である。夜間の交通量調査も実施し、検討していただきたい。	ご意見として賜りました。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	本道路の整備に伴う、騒音・振動・排ガス・日照等に対する補償はどのように行われるのか。	<p>現在、環境影響評価準備書の作成中であり、別途説明会で説明させていただきます。なお、環境基準を超える場合は、遮音壁を設置するなどの環境保全措置で対応し、基準以上の影響が発生する場合(日照等)は基準に基づき補償させていただくことが一般的です。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ルート付近の住民への日照、騒音、振動、排ガス等の影響に対して補償されるのか。 ・本道路の北側に住んでおり、日当たりが悪くなるが補償はあるのか。 	
意見の趣旨	事業のスケジュールは。	<p>事業のスケジュールは未定です。都市計画決定後に事業化し、測量、調査、設計、用地買収というステップを踏んで工事となります。</p>
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・いつ事業に着手し、いつ完成するのか。 ・人口やドライバーが減少していくが完成を早めることは可能か。 ・用地買収の時期などの大まかな時間軸を教えてください。 ・野田川から船場川の区間はいつ完成するのか。 ・災害時に効果を発現する道路とあるが、南海トラフ地震の発生までに整備できるのか。 ・当面(1、2年)のスケジュールは。 ・順調に事業が進んだ場合の開通時期はいつ頃か。 ・事業計画は決まっていないのか。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	整備時期の目標は。	参考として、延長6kmの東播磨道(南工区)では、事業着手から供用までに16年を要しています。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県はいつまでにどのような状態にしたいと考えているのか。 ・ 概ねのスケジュールが分からないと、意見も言えない。 ・ 他事例から各ステップの期間も想定できないのか。 	
意見の趣旨	工事が完成した区間から供用開始されるのか。整備順序は決まっているのか。	工事が完成した区間から供用開始するかや、どの区間から整備するかは決まっていません。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部分供用の可能性は。 ・ 優先整備区間の計画はあるのか。 ・ 国道2号バイパスや国道250号は朝晩に渋滞が発生している。広畑・飾磨地区の優先順位には配慮いただきたい。 	
主な意見	事業者は決定しているのか。また、いつ、決定するのか。	事業者の決定時期は未定です。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	全体事業費はどの程度か。	現時点で全体事業費は未定です。
意 見 の 趣 旨	用地買収はどのように行われるのか。	一般的には、事業実施段階で補償基準に基づき個別に協議させていただきます。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・用地買収により土地が2つ、3つに分かれる場合や工場等の稼働停止等に対する補償はどのようになるのか。 ・早く移転したいという方も出てくると思うが、代替地は用意いただけるのか。 	
意 見 の 趣 旨	用地買収が必要となる区域はどの範囲か。	道路の区域は、基本的には用地買収させていただきます。配布資料の赤着色範囲は本線、JCT・ICに必要な区域で、アクセス道路等の説明会ではアクセス道路等に必要な区域について説明させていただきます。また、都市計画決定しない管理用の側道や機能回復道路、工事用道路等については、事業実施段階で検討します。なお、トンネルの本線等の用地買収については、事業実施段階で検討します。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の区域にかかる住宅や企業は立ち退きとなるのか。 ・配布資料の赤着色範囲に支障していなければ立ち退きは不要か。 ・トンネルの本線や換気所用地も用地買収されるのか。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	補償はどのように行われるのか。	一般的には、事業実施段階で補償基準に基づき補償させていただきます。なお、区域外でも工事による振動等により家屋等への影響が懸念される場合は、事前に家屋調査を行い、工事による影響を把握します。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・区域外でも工事影響に対する補償はあるのか。 ・工場は一部でも支障すれば生産ラインに影響が出るが、どのように補償されるのか。 ・補償は建物や動産(ソーラーパネル)も考慮されるのか。 	
主な意見	測量や地質調査に伴い、民地に立ち入ることはあるのか。	事業実施段階で測量や地質調査で民地に立ち入る際は、地権者の了解を得た上で実施させていただきます。
意見の趣旨	工事内容の説明はどの段階であるのか。	一般的には、事業着手後の設計段階・施工段階で説明予定です。なお、工事中の対応については、事業実施段階で皆様のご意見も踏まえた上で必要に応じて市とも協議し、対策を検討します。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・的形町は道路が少なく、進入路等、工事の影響が大きい。工事内容の説明はどの段階であるのか。 ・工事中の道路の通行確保については、どのように対応するのか(仕事や祭りに影響がでるではないか)。また、工事中は生活道路が抜け道となることも想定されるが対策は考えているのか。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主な意見		回答
意見の趣旨	側道等は整備されるのか。	維持管理に必要な側道や工事用道路、機能回復道路などについては、事業実施段階で検討します。 なお、大塩ICと伊保IC間の道路はアクセス道路等の説明会で説明させていただきます。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・本道路の整備に伴い、周辺の道路でも交通量の増加が見込まれるが、側道や高架下の道路は整備されるのか。 ・大塩ICと伊保ICの間に側道等はできるのか。 	
主な意見	ルートが高圧電線に接近したら危険ではないか。	高圧電線を避ける計画としていますが、やむを得ず支障する場合は、事業実施段階で協議し、対応を検討していきます。
意見の趣旨	津波や液状化の危険がある臨海部に計画されているが、災害時に機能するのか。また、対策は考えているのか。	本道路は高架構造で計画しており、浸水等の有事の際にも物資輸送に活用できると考えています。なお、事業実施段階で、橋梁基礎等の詳細な設計を行い、適切に対応します。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強いまちづくりという目的で計画している道路が、臨海部を通過して大丈夫なのか。用地買収がしやすいルートを選択しているのではないのか。 ・「災害に強いまちづくり」に効果があるという理由で「内陸・加古川ルート」が選定されているが、飾磨区周辺は埋立地であり液状化等も懸念されるが、対策はどのように考えているのか。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	津波発生時に本道路へ避難できるような構造にできないのか。	現時点で本道路への避難についての検討は行っていません。ご意見として賜りました。
主 な 意 見	JCT・ICの名称は設置箇所等を踏まえて、利用者にわかりやすい名称にするべきではないか。	JCTやIC名称は仮称であり、正式名称は開通前に事業者が関係機関と協議の上で決定します。
主 な 意 見	本道路は播但連絡道路等に接続するため、分かりやすい案内をお願いします。	ご意見として賜りました。
主 な 意 見	的形付近の住民はどのインターチェンジを利用して、東西方向へ移動すれば良いのか。	西方向へは白浜ICを、東方向へは伊保ICを利用いただくことを想定しています。伊保ICまでの道路はアクセス道路等の説明会で説明させていただきます。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	本道路の整備と合わせて、国道2号バイパスのランプ部の改良や南北道路の整備も進めていくべきではないか。	国では加古川バイパスのランプ部の渋滞対策、県では広畑青山線等の南北道路の整備を進めています。
主 な 意 見	国道2号バイパスは市道と変わらない管理状況で、舗装が傷んでいる。自動車専用道路をスムーズに走れるように管理していただきたい。また、姫路バイパス及び姫路西バイパスを再有料化し、利用者負担で、メンテナンスをするのが望ましいのではないか。	ご意見として賜りました。
主 な 意 見	国道2号バイパスから山陽道、中国道に交通転換を誘導するため、両路線の料金を3～4割下げる政策を検討していただきたい。また、国道2号バイパスのアクセス道路(南北道路)の渋滞対策のため、ランプ部の信号現示等について、検討していただきたい。	料金政策については意見として賜ります。なお、国道2号バイパスにおいては、ランプ部の渋滞対策等を進めています。
意 見 の 趣 旨	(都)海岸線は整備されるのか。	(都)海岸線は本道路と並行する路線であり、交通量等が密接に関係するため、本道路の計画を踏まえ、今後のあり方を県と市で検討していきます。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・海岸線(市道55号)は的形に延伸する計画になっているが整備されるのか。 ・八家川を渡河する一般道(橋梁)を整備するべきではないか。 ・本道路と海岸線の関係はどうなるのか。 ・海岸線は拡張の方向か縮小の方向か。 ・地元の強い要望として海岸線の早期実現がある。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	(都) 海岸線の都市計画決定時期は。	昭和20年代に決定されています。
主 な 意 見	(都) 大塩曾根線も国道250号(明姫幹線)という認識だが、違うのか。	(都) 大塩曾根線は事業者が決まっておらず、事業実施段階で国道になるのか、県道になるのか等が決定します。
主 な 意 見	本道路が整備された場合、姫路大学と姫路シーサイドゴルフコースの間の道路は通行できなくなるのか。	ご質問の道路はアクセス道路等の説明会で説明させていただきます。
主 な 意 見	国道250号は何度も補修をしているが、大きな振動が発生している。本道路の整備により、振動が増加すると生活ができない。	一般的には、事業実施段階で、できるだけ影響を軽減する工法を検討します。
主 な 意 見	本道路が供用すれば、国分寺白浜線(姫路東ランプ付近)の渋滞緩和に寄与すると考えていたが、何十年も先では待てない。	丁寧な説明を行った上で、できる限り速やかに都市計画決定できるよう手続を進めていきます。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	国分寺白浜線の渋滞は新しい中央卸売市場ができたことが影響し、抜け道利用が増え周辺道路の交通量も増加していると思う。交通量は把握しているのか、把握しているのであれば結果を公表してもらいたい。	市の担当課で地元と協議し、関係車両の経路を指導しています。担当課に本日のご意見を伝えさせていただきます。
主 な 意 見	飾磨西ICへのアクセス道路の整備に伴い臨港道路姫路飾磨線をどのように平面化するのか。臨港道路姫路飾磨線の幅員は広がるのか。	臨港道路姫路飾磨線の高架橋を撤去し平面化する計画です。平面化に伴い大幅に臨港道路姫路飾磨線の幅員が広がることはないと考えています。詳細については、アクセス道路等の説明会で説明させていただきます。
主 な 意 見	臨港道路姫路飾磨線の平面化に伴い河川横断部はどうなるのか。河川の左右岸の道路はどうなるのか。	河川横断部は現時点より低い橋梁で計画しており、建築限界等も考慮し、左右岸の道路機能は確保します。
主 な 意 見	産業道路としてだけでなく観光に資する道路にして欲しい。飾磨港ではポートターミナル事業も実施され、飾磨港を一層活用するためのインフラ整備もお願いしたい。	市は観光にも力を入れており、本道路の効果は国道2号バイパスの渋滞解消など産業の活性化もあるが生活道路の安全確保や観光の面にも寄与します。飾磨港・広畑港では県と協力しながら、カーボンニュートラルポート(CNP)としての取組みも進めています。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	今在家排水路は何度も溢れて道路冠水が発生しているが大丈夫か。	管理者である姫路市と貯水量等について協議しており、事業実施段階で適切に対応させていただきます。
主 な 意 見	(都)大日線の市川ランプ付近が渋滞している。2回目の説明会では、周辺道路への影響も説明いただけるのか。	アクセス道路や関連する都市施設については、アクセス道路等の説明会で説明させていただきます。
意 見 の 趣 旨	広畑ICが端末となると国道250号等の渋滞が悪化するのではないか。	国道250号の渋滞対策は、新たに整備する臨港道路広畑線や広畑青山線、姫路市道も含めたネットワークで交通の流れを検討しています。検討結果を踏まえ、必要となる対策について、アクセス道路等の説明会で説明させていただきます。
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広畑ICの出入交通量はどの程度か。 ・ 国道250号も非常に混雑しており、工事中の広畑青山線や、広畑港と網干港を繋ぐ臨港道路等を含めて、広畑IC以西の「交通の流れ」や「端末処理」について、どのように考えているのか。 ・ 広畑ICと国道2号バイパスはどのように接続するのか。 ・ 広畑ICを整備すると便利になるが、IC付近の一般道に交通が集中すると思うが、一般道の対策を考えているのか。 	

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	浜手緑地の施設はどうなるのか。	浜手緑地やグラウンド等の公園施設は市が管理しています。今後の緑地のあり方については、市が事業実施段階で公園施設の再配置を含めた検討をしていきます。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・浜手緑地内のテニスコートに道路がかかるが、移転となるのか。 ・浜手緑地内の野球グラウンドやグラウンドゴルフ場に道路がかかるが、代替地を考えているのか。 ・浜手緑地の伐採は問題ないのか。 ・浜手緑地内のグラウンドに道路がかかるが、使えなくなるのか。 	
主な意見	本道路が整備されることによる電車の減便や山陽電鉄の経営への影響は考慮しているのか。また、影響が出た場合どのような対応を検討しているか。	本道路は国道2号バイパスや国道250号からの交通転換による渋滞解消や交通事故削減を目的としており、鉄道への影響を考慮したものではありません。
主な意見	道路を整備すると交通量は増加するので、公共交通への転換と合わせて考えていくべき。	道路計画においては公共交通への転換を踏まえた検討は行っていません。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	道路だけを通すのではなく、過疎化の対策を住民と一緒に考えてもらいたい。	市は、皆様のご意見を伺いながらまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。
主 な 意 見	八木地区説明会後に(令和5年12月4日)、市に要望書を提出している。市は国や県と共有し、地域のことを考えた検討をしたのか。	要望書は国・県・市で共有しています。
主 な 意 見	本道路が、過去の台風で山崩れが発生した箇所に計画されている。工事の影響が懸念されるがどのように考えているのか。	当該地区は急傾斜地崩壊対策事業も行っており、施設管理者と協議しています。なお、事業実施段階においても詳細な協議を行い、適切に対応させていただきます。
主 な 意 見	道路が通る地区にとっては迷惑施設でありメリットが無い。	渋滞に伴い生活道路でも事故が発生しています。本道路ができることで、生活道路を利用している車両が自動車専用道路に転換することが見込まれ、生活道路の事故等が減少するといったメリットが考えられます。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
意見の趣旨	本道路の整備や工事に伴い、生活道路等が分断されないのか。	一般的には、本道路の影響で機能が寸断される道路等は、事業実施段階で検討し、交通機能を確保します。
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・大塩IC 東側の市道は本道路の本線と重なっているが、工事中は通行可能か。 ・土工部の場合、住民の活動が南北で遮断されるのではないか。 	
主な意見	姫路南JCT東側のトンネル横は土砂災害特別警戒区域に指定されている土地があり、太陽光発電の杭や民家に影響がでないか心配している。また、トンネル施工箇所は急傾斜地崩壊危険区域であり、50年前に崖崩れがあったが、どのような工法を採用するのか。また、地質調査の結果も教えていただきたい。	事業実施段階で詳細な地質調査を行った上で、適切な施工方法や対策を検討します。地質については、現時点では既往の文献調査等で確認しています。
主な意見	地盤や施工方法により立ち退きの件数が変わる可能性もあると思うので、情報共有は早めをお願いしたい。	適切に情報共有させていただきます。
主な意見	本道路の整備により、姫路JCT下のため池へのアクセスに影響がでるのではないか。	ため池の管理者との協議が必要と考えており、事業実施段階で協議します。

播磨臨海地域道路(第二神明～広畑) 都市計画に係る説明会の主な意見と回答

主 な 意 見		回 答
主 な 意 見	ルート上の所有者不明地については調査しているのか。	所有者不明地については調査していません。事業実施段階で設計を行い、用地買収範囲を確定し、所有者不明地があった場合は法的な手続も含めて、対応いたします。
主 な 意 見	物流の視点でも考えて欲しい。	ご意見として賜りました。